



さわ けん 通信

(温かいまちづくり)

子どもからお年寄りまで

安心して生きがいを持って暮らせる

赤磐市を目指して

平成27年5月発行

今回の通信について

赤磐市の発展のためには、桜が丘地区がより住みやすいまちになり、赤磐市の人口増を中心になって、引っ張ることが期待されます。そのためには、東西が融合し、エリアとして一体感を持ち、地域住民が結束してまちづくりを行う必要があります。そのための二つの提案を行います。**この提案は住民の方が望めばできます。是非町内会長に要望として書いて出してください。**

提案Ⅰ. 桜が丘地区町内会長会議（桜が丘東西の16人の町内会長が一緒に行う会議）の開催

桜が丘地区が住みやすくなるためには、東西が融合し、桜が丘地区として一体感を持つことが最も重要です。桜が丘地区は17000人と赤磐市の3分の1以上の人口がいるのに、いまだ行政上は、熊山地区と山陽地区に分かれていることがこの東西の一体感を持つことを大きく阻害しています。

さくら祭りのような市民レベルの施策ももちろん大事ですが、やはり、行政としても一体感作りを進める必要があります。その最初の施策が市主催の公式な桜が丘地区町内会長会議（以下同会議）です。町内会は、市民に最も身近な行政の組織であり、地域施策の基盤です。現在、公式な町内会長・区長会長会議は、熊山地区・山陽地区に分かれて年2回行っており、同会議はありません。昨年6月の市議会で同会議開催を要望したのに対して、市長の回答は「**桜が丘東西が統一して協議する場合も、コミュニティ推進の上から大切だ。自治連合会で協議して欲しい。市としても支援したい**」と前向きでしたが、いまだにできていません。同会議では桜が丘地区の問題を集中的に話ができ、東西町内会長も一緒に課題に向かうことができます。現在行政上の施策や統計数字はすべて熊山地区と山陽地区に分かれています。桜が丘西に不審者が出たという情報が東に伝わっていないこともありました。不審者は道路を渡らないのでしょうか。

にぎわうさくら祭り



桜が丘の環状道路（プラタナス通り）には目には見えませんが、そこには住民を分ける**強力で太い行政の壁**があるのです。この壁を壊すことが、住民が住みやすくなるための原点であり、それは住民の方が望めばできます。是非同会議開催の要望を町内会長に出してください。

提案Ⅱ. まちづくりの担当者を交流センターに配置する

前回のさわけん通信にも詳しく書きましたが、桜が丘いきいき交流センターにまちづくりの担当者を配置すれば、次のようなことができます。

1. いつも笑顔で迎えてくれ、なんでも相談できる

桜が丘地区には、新たな入居者の方がたくさんいます。その入居者の方も、また、お年寄りや子育て世代の方も、なんでも相談ができます。そしてなにがどこにあるか書いてある「桜が丘地区お役立ちマップ（まちづくりの担当者が作成）」をもらえます。

2. 桜が丘通信の発行

人と人がふれあうためには、まず、紙ベースでの情報が必要です。桜が丘地区のイベントや交流センターの登録団体の記事等を書いた桜が丘通信を定期的に発行します。

3. 自主講座の企画・開催

他の公民館と同じように、夏休みの子ども向け講座をはじめ、まちづくりの担当者が企画する桜が丘地区住民のための多様な講座を開催します。

4. 交流センターの登録団体、町内会等の地域団体などとの連携

登録団体同士や町内会等の地域の団体・学校支援ボランティアなどの連携を進めていきます。人と人、団体と団体をまちづくりの担当者は結び付けていきます。

まちづくりの担当者を交流センターに置くことで、東西の融合も進み、住民同士の結びつきも増し、桜が丘地区はより住みやすいまちになります。

交流センターの設置条例には、桜が丘通信の発行、自主講座開催、各種団体の連絡調整等、まちづくりの担当者が実施する上記の内容がすべて書いてあります。昨年12月議会で設置条例どおりまちづくりの担当者を置くべきと質問したのに対して、市長は、「条例は言われるとおりで、まちづくりの担当者の確保は必要。効率的業務を行う体制を早速研究する。」との回答ですが、なかなか行政の検討は前に進みません。私が言うだけでなく、多くの住民の方から要望が出て、はじめてまちづくりの担当者を置くことができます。

町内会長（組長・班長・ブロック長でもOKです）に要望書を出してください

町内会は6月ころに住民の要望を取りまとめ、連合町内会を通じて市へ住民要望を出します。ゆえに、私の提案に賛成いただけるのであれば、**6月初旬までにみなさんが、どんな紙でもいいので、名前を書いて、自分の町内会長宛に下記要望を出してください。**多くの住民の方が要望すれば、二つの施策は必ずできます。みんなで一緒になり、自分たちのまちを自分たちで住みよくしていきましょう。よろしく願いいたします。

要望内容

1. 東西一緒の桜が丘地区町内会長会議を開催ください。
2. 交流センターにまちづくりの担当者を置いてください。



発行元 さわ けん（澤 健） 赤磐市桜が丘東4-4-242 TEL : 086-995-3820

さわけんHP <http://www.sawaken-smile.com/>（「さわけん」で検索してください）

facebookでも日々の活動を書いています。是非赤磐市の方は「澤 健に友達リクエスト」をお願いします。